5/27(土) ・28(日)9:00~12:00
蓮田白岡環境ｾﾝﾀｰ内、エコプラザで「フードドライブ」を実施します！

日本では、問題なく安全に食べられるのに様々な理由で捨てられてしまう食品（食品ロス）が、年間600万トン以上も発生していると言われています。

食の「もったいない」を少しでも減らすため、「フードドライブ」への食品提供をお願いします。

「フードドライブ」とは？

家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめて地域の子ども食堂、福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。身近で地域に密着した活動と言えます。

【ご家庭に眠っている未開封で、賞味期限が1か月以上ある食品をおゆずり下さい。】

例：米、缶詰など保存できる食材、カレーやシチューのルー、マヨネーズ、ケチャップなど。

※賞味期限を過ぎたもの、汚損、破損している食品は不可

精米（玄米でもOK）

インスタント麺・乾麺

おかずになるレトルト食品

お菓子・スナック類

「もったいない」から「ありがとう」へ

2023年度

蓮田白岡衛生組合マスコット (げんちゃん)

■連絡先：蓮田白岡環境センター、エコプラザ　電　話　0480-93-0077
彩の国環境大学修了生の会　e-mail:siraoka.suzuki@gmail.com

【フードドライブ】は、
食を通じた地域の助けあい!

家庭で余っている食べ物など。

企業や団体から防災備品など

・子どもの居場所づくり支援(子ども食堂)
・生活困窮者支援(社協アスポート事業)
などへ活用展開。

※、2021年度には930kgを超える食品が寄せられ、全量が地域の子ども食堂や、社会福祉協議会を通じて有効活用されました。

【クールチョイス】
地球環境の為に賢い選択をする国民運動のロゴマーク。

【COOL CHOICEチャレンジ】
※2030年度の温暖化効果ガスの排出量を2013年度比で46%削減する目標

食品ロス削減も重要な地球温暖化防止対策です。 飽食状態になった日本では廃棄される食品は年間600万トンにもなるといわれています。 食べ残しや過剰購入などから少しずつ削減していきましょう。
“残さず食べる。食べ物を大切にする気持ち”は、CO2の発生も減らしてくれます。

・2050年、カーボンニュートラルの実現に向けて今出来ることから始めよう。

■連絡先：彩の国環境大学修了生の会　e-mail:siraoka.suzuki@gmail.com